

～申請関係書類記入例～

【お願い】

申請関係書類の記載事項は、校正実務及び校正証明書交付に重要な情報ですので、記入例を参考に、正確にご記入願います。

【校正依頼申請書】

様式1
第1号様式の2（第3条関係）

東京都計量検定所長 殿

令和 年 月 日

申請者
住所又は所在地 東京都江東区新砂3-3-41
氏名又は名称 新砂衛機株式会社
計量 太郎
電話

下記の分銅について校正を受けたいので、手数料を添えて申請します。

記

等級及び公称値	器物番号	個数	手数料	手数料合計	備考
F2 20kg~500g	123	7	7,900	55,300	
F2 200g~1mg	123	23	3,200	73,600	
合 計		30個		128,900円	

(注) 1 申請者は、太枠内のみ記入してください
2 器物番号等から一組の分銅であることが明白かつ手数料が同一の場合は同じ欄に記入できます

(日本産業規格A列4番)

記入例は
F2クラス20kg~1mg
30個の組分銅の場合

※以下の場合には別々に申請書類を作成してください。
・分銅の形状が異なる
・器物番号が異なる

■等級：F2
■公称値（分銅の表記質量）
手数料が同額の場合は同じ欄に記入

■器物番号
当該分銅の特定が可能な番号（分銅の上面等に刻印又は収納箱に表記）

■手数料
公称値に応じた
手数料を記入

■合計
個数の合計と手
数料合計の合計
を記入

■申請日は未記入のこと
※申請書類の記載内容及び校正依頼器物を確認した後、記入していただきます。

■住所又は所在地
個人の場合：住所
法人の場合：商業登記上の本社住所※1
■氏名又は名称
個人の場合：氏名
法人の場合：商業登記上の名称及び代表者名※2

※1～2
1 工場等で代表者氏名の記入が困難な場合は、当該事業所の所在地及び責任者氏名を記入してください。
2 第三者に申請を委任した場合は、委任されたものが申請者となりますので記入しないでください。

【校正証明書交付申請書】

様式2
第6号様式の2（第4条関係）

東京都計量検定所長 殿

令和 年 月 日

申請者
住所又は所在地 東京都江東区新砂3-3-41
氏名又は名称 新砂衛機株式会社
計量 太郎
電話

下記の分銅について校正結果の証明書の交付を受けたいので、手数料を添えて申請します。

記

等級及び公称値	器物番号	個数	通数	手数料	校正申請年月日	備考
F2 20kg~1mg	123	30	1	400	20XX/XX/XX	
合 計		30個	1通	400円		

(注) 申請者は、太枠内のみ記入してください

(日本産業規格A列4番)

■等級及び公称値
校正依頼申請書に記入した内容を一括で記入

■個数
校正依頼申請書に記入した合計を記入

■通数
希望する交付
数を記入

■合計
個数の合計、通数の合計、手数料の合計を記入

■申請日・申請者
校正依頼申請書と同様

■校正申請年月日
校正依頼申請書の受付後に記入

■手数料
1通¥400-